



2024 GOP 活動報告書



ギラヴァンツ オープンマインド プログラム

もくじ

■はじめに	．．．	P2
■活動概要	．．．	P3
■2024 年度 GOP 活動内容		
1. GOP 活動参加者交流会	．．．	P4
2. GOP ホームゲーム設営ボランティア活動	．．．	P6
3. GOP ホームゲーム観戦体験	．．．	P7
4. GOP ホームゲームボランティア体験	．．．	P10
5. GOP 運動体験	．．．	P13
■2024 年度 GOP-J（ジュニア）活動内容		
1. GOP-J あいおい教育支援室ミクスタ見学&運動体験	．．．	P17
2. GOP-J くろさき教育支援室ミクスタ見学&運動体験	．．．	P20
3. GOP-J かなだ教育支援室ミクスタ見学&運動体験	．．．	P22
4. GOP-J わかぞの教育支援室ミクスタ見学&運動体験	．．．	P24
各教育支援室ミクスタ見学&運動体験 総評	．．．	P27
5. GOP-J サッカー観戦&ボランティア体験	．．．	P29
■GOP、GOP-J 活動総括		
・イベント参加者数（推移）	．．．	P31
・アンケート結果集約	．．．	P33
■ギラヴァンツひまわりプロジェクト	．．．	P35
■添付資料、GOP サポートメンバー紹介	．．．	P38

2024 年度 GOP 活動報告書

■はじめに

8 年目となる 2024 年度の GOP 活動は、11 月 20 日（水）の GOP 運動体験をもって無事終了することができました。本活動にご協力頂きました GOP サポートメンバーの皆様及び関係者の皆様には、心から感謝申し上げます。

本年度の GOP 活動では、10 月 26 日（土）のホームゲームボランティア体験にて、神奈川県海老名市役所から、3 名の職員の方々が視察に来られました。視察だけでなく、実際にボランティア活動を体験していただきました。海老名市でも年々高まる引きこもり課題への対応に関して、何かヒントが欲しいと GOP の視察に来ていただきました。地元のスポーツクラブとの珍しい協働作業となる本プログラムに大変興味を持っていただきました。本活動が海老名市のこれから取り組まれる活動に少しでもプラスになれば幸いです。

また、ひまわりプロジェクトでは、2023 年に勝山公園のエコパークで育ったひまわりから昨年採取された種をホームゲームの際に観戦者の方々 33 名に無料配布しました。その中から 10 名の方々が自宅の庭や植木鉢に種を植え、育て、開花したひまわりの写真を送ってくれました。9 月 21 日のホームゲームにて、それらの写真をコンコースに展示させていただきました。さらに 2 人の方がご自身で育てたひまわりの種を採取し、送ってくれました。

GOP の参加対象者延べ人数（ひきこもりがちな人）は、62 名から **85 名**へと **23 名**の増加となりました。GOP-J の参加対象（不登校ぎみな児童生徒＋保護者及び家族）延べ人数は、109 名から **127 名**と **16 名**の増加となりました。GOP 及び GOP-J サポートメンバーを含めた本活動への総参加延べ人数は、昨年の 294 名から **330 名**へと **36 名**の増加となりました。

参加者数は、活動スタート時の 2017 年から確実な増加傾向となっています。特に不登校児童生徒数の参加者数は、過去 6 年間で 3 倍の数に増えています。2024 年 11 月に文部科学省から発表された不登校児童生徒数に関するデータを以下、ご紹介します。

- ・2024 年度、年に 30 日以上登校しない小、中学校の不登校児童・生徒の数は、**34 万 6482 人**となり、過去最多を更新した。増加は、**11 年連続**となり、今年は、前年度より **47,434 人（15.9%）**の増加となり、初めて 30 万人を超えた。（前年度：29 万 9048 人）
- ・都道府県人口ランキングでは、福岡県は 8 位（5 百 9 万人）だが、全国不登校児童生徒数ランキングでは、**全国第 5 位（7,328 人）**となった。

※不登校児童生徒数全国ランキングと人口

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 位：東京都：13,481 人（1420 万人） | 2 位：神奈川県：9,667 人（920 万人） |
| 3 位：愛知県：9,375 人（746 万人） | 4 位：大阪府：8,188 人（877 万人） |
| 5 位：福岡県：7,328 人（509 万人） | |

【活動概要】

GOP (Giravanz Openmind Program)

ギラヴァンツオープンマインドプログラム

2017 年に北九州市ひきこもり地域支援センターすてっぷとギラヴァンツ北九州のコラボ事業としてスタート。「観る、する、支える」というスポーツの三つの側面を体験していただくことで本プログラムの対象となるひきこもりがちな人達が心を開き、彼らの社会復帰に寄与することを目的とした活動。

主催：北九州市ひきこもり地域支援センターすてっぷ

共催：北九州市、

協力：(株) ギラヴァンツ北九州、(一社) 街に心の栄養を、響都創研 8 k、小倉東ロータリークラブ
(株) エイジェック、北九州市子ども・若者応援センター YELL、他

GOP-J (Giravanz Openmind Program for Junior)

ギラヴァンツオープンマインドプログラム フォージュニア

2019 年に小倉東ロータリークラブから協力要請があり、不登校ぎみな児童生徒を対象とした活動がスタート。市内にある 4 つの少年支援室を対象に始まった本プログラムは、GOP が 18 歳以上の大人が対象になる活動に対して、18 歳以下の児童生徒を対象とした活動である。内容は、GOP とほぼ同様であり、不登校ぎみな児童生徒の社会復帰が活動目的となる。

共催：小倉東ロータリークラブ、(株) ギラヴァンツ北九州

協力：北九州市ひきこもり地域支援センターすてっぷ、(一社) 街に心の栄養を、響都創研 8 K、
キタキュースタイル、(株) エイジェック、北九州市子ども・若者応援センター YELL、他
後援：北九州市、北九州市教育委員会

GOP 活動は 2019 年北九州市未来都市アワード「SDG s 賞」企業部門を受賞しました。

【2024 年度 GOP 活動内容】

Ⅰ. GOP 活動参加者交流会

〈日 時〉 2024 年 8 月 25 日（日）13：00～15：00

〈会 場〉 戸畑生涯学習センター

〈参加者〉 ①対象者 12 名 ②サポートメンバー 5 名 ③NPO 法人 STEP・北九州 4 人
総数①+②+③ 21 名

・ すてっぷセンター長 三谷さんの挨拶



・ グループに分かれて会議



参加者 21 名を 3 つのグループに分け、下記のテーマに対して各グループで意見交換会を開催した。各グループの代表者が、出された意見をまとめ、発表する形で進められた。

以下、テーマと回答を拾ってみた。

テーマⅠ. 「GOP を知ったきっかけと参加動機」

- ・ すてっぷのスタッフからの紹介。
- ・ 職場の人との繋がりで GOP に参加。
- ・ ギラヴァンツ北九州の前身のニューウェーブ時代からのファンだったので参加した。
- ・ 就労移行支援で働いていた時に、すてっぷから企画の案内がきた。
- ・ リアルな人と関わってみたかった。
- ・ ギラヴァンツ北九州にもともと興味があった。内部を知りたかった。
- ・ 北九州のシンボルを作ることに興味があった。

テーマⅡ. 「GOP で楽しかったプログラム・きつかったプログラム」

- ・ GOP ボランティア体験の作業中に点が入った。ゴールは、見逃したけどとても嬉しかった。
- ・ GOP ボランティア体験では、勝つと、ゴミの袋に一般のお客さんが笑顔でゴミを入れてくれる。繋がりを感じる。
- ・ サッカーを見るだけではなく、スタジアムやロケーションを見るのも楽しい。
- ・ GOP 観戦体験は、どこも静かに過ごしましょうという空気が多い中で、声を出して騒いでも OK というのが有難い。気持ちがスカッとする。
- ・ 運動体験では、久しぶりに身体をうごかし、きつかった。けど、楽しい思い出。
- ・ すてっぷだけではなく、他の団体の方とも交われることが新鮮。

- ・観戦体験とボランティア体験では、普段体験できない体験ができた。
- ・設営のボランティア体験では、ギラヴァンツ北九州のボランティアさんと共に活動ができた。
- ・試合に負けた時は、きつかった。もやっと気持ちを引きずられた。

テーマ3. 「GOPに参加して変わったことがあるか?」

- ・ギラヴァンツ北九州のファンになった。
- ・世界が広がった。
- ・スポーツに興味が出て、スポーツが好きになった。
- ・芸能関係のモノをおさえて、スポーツを見ようと思うようになった。
- ・多様性を理解することができた。自分の幅が広がった。

テーマ4. 「GOP活動へ参加しやすくするための工夫」

- ・ひとりだと初めての参加はためらいがちになる。誰かと一緒ならば参加しやすい。
- ・ギラヴァンツ北九州が強いと興味がわくと思う。
- ・気楽に見ていいのだということが伝わると増えるのではないかな。
- ・すてっぷ内に「GOPの参加報告」を掲示してみる。(写真、感想など)
- ・ウエル戸畑でできるGOP活動を考える。慣れた場所なら来やすいかも。
- ・ひきこもりのことを知ってもらう。
- ・来たい時に気軽に来れるようなイベントになるといいな。
- ・ガチのサポーターじゃないといけないのでは?という敷居の高さ。

テーマ5. 「GOPを知っていただくためのアイデア」

- ・SNSにGOPのアカウントがあれば、知ってもらいやすくなるのでは。
- ・告知の仕方としては、ショート動画を作る、写真をアップする。
- ・チラシ類をもっと多くの場所に置く。
- ・GOP-Jでやっているようなスタジアム見学をやってみては?
- ・GOP活動のことを知らない人でも、こんなことに参加していると伝えていけると、段々と浸透してきた。声をかけ続ける。こんな楽しいことがある(あった)とGOPについて話をする。

テーマ6. 「今後のGOP活動に期待したい事」

- ・SNSか、HPで告知する。
- ・GOPがきっかけでサッカーを好きになるといいなと思う。人が人を呼ぶ。
- ・参加者それぞれのGOPの楽しみ方をインタビューで拾い、みんなに紹介。

〈所感〉

本イベントは、対象者の方々の素直な意見を聞くことができるととても大切な場所である。何回参加しても新たな気づきや発見がある。今回は、対象者の中でもGOP活動に参加する事の“ハードルがまだまだ高い”と感じている人が多くいるということが、一つの気づきであった。“誰かと一緒なら参加しやすいかも”という他の対象者の意見は、大きなヒントかなと感じた。誘ってくれる“誰か”を作ること、つまり繋がりを作り出してくれる“誰か”を生み出すこと。さて、どうやってこの“誰か”をつくることができるのか・・・考える価値があるテーマかなと感じた。

2. GOP ホームゲーム設営ボランティア活動

〈日 時〉	2024 年 9 月 21 日 (土) 12:30~16:30 (14:00~kick off)
〈会 場〉	ミクニワールドスタジアム北九州
〈活動内容〉	ピッチ内スポンサー横断幕の取り付け、コンコース掲示物の取り付け、座席拭き等
〈参加者〉	①対象者 14名 ②サポートメンバー 1名 ③すてっぷ職員 2名 ④YELL 職員 1名 参加者総数①+②+③ 18名

〈所 感〉

小雨が降る中での作業となったが、参加対象者の皆様は、淡々と意欲的に作業を実施していた。今までにも何回か参加した経験者が多く、一般ボランティアの皆様と何の遜色もなく、作業を遂行した。横断幕張り、スポンサーカーテン張り等、通常はギラヴァンツ北九州の職員がホームゲーム当日に行っている設営準備作業を実施した。GOP 活動を知っていただいている一般ボランティアの皆様の親切な対応姿勢は、とても温かい作業環境を提供してくれた。

また、この日 2F コンコースにて、ひまわりプロジェクト写真展示会を開催した。合計 80 枚ほどのパネルを掲示する作業は、14 名の参加者の皆様のご協力により無事、掲示することができた。

・ ボランティア控室 石田社長挨拶



・ 横断幕張り作業



・ コンコースにてひまわりの写真の展示



・ 一般ボランティアの方々と記念撮影



3. GOP ホームゲーム観戦体験

- 〈日 時〉 2024 年 10 月 12 日（土）12：00～16：00
 ギラヴァンツ北九州 v s カターレ富山 14：00～キックオフ
- 〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州
- 〈スケジュール〉 12：00～13：00 観戦講座（記者会見室）
 13：00～14：00 観戦場所への移動及び食事等自由時間
 14：00～16：00 レシーバーを使った実況と解説を聞きながらの試合観戦
- 〈参加者〉 ①対象者 18名 ②GOP サポートメンバー 7名 ③すてっぷ+エール 5名
 総数①+②+③ 30名

・主催者挨拶：すてっぷ 三谷センター長



・GVK 挨拶：ギラヴァンツ北九州 石田社長



・観戦講座：伊東選手（左）前田選手（右）



・観戦風景



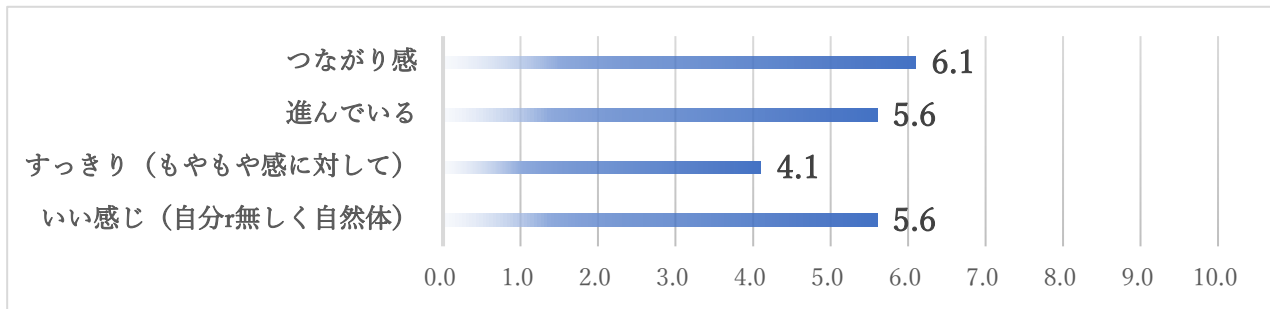
・観戦風景



・観戦講座



〈参加対象者 18 名中 16 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」という感覚を 0～10 までの数値で表したもの：平均値 5.4

〈所感〉

ホームゲーム観戦体験は、記者会見室にて観戦講座からスタートした。サッカーをより楽しく観戦するための豆知識や心構え、さらには、オフサイド等の簡単なルール説明が観戦講座の内容である。喜びや怒り等、スタジアムは、自分の感情を直接表現できる場所であることが強調された。講座の最後には、伊東選手と前田選手のサプライズ出演があり、選手への質問コーナーでは、「何歳ぐらいからプロサッカー選手になろうと思いましたか?」「北九州でおいしい食べ物は?」「練習していないときは何をしていますか?」等多くの質問があった。

この日の対戦相手は、ヴァンラーレ八戸。前半から八戸の勢いに押され気味な試合展開が続いた。そして、29 分にととう失点する。その後ギラヴァンツ北九州にもチャンスがいくつか訪れるが、シュートが得点に結びつかない。後半 2 分、大切な立ち上がり八戸にゴールを決められ 0-2 となる。ギラヴァンツ北九州は、必死に反撃を試みるもなかなか良い形が作れない。そして、後半 8 分にまたしても失点してしまい 0-3 となる。その後もホームの声援を受け必死にゴールを狙うが、1 点を取ることができず 0-3 での敗戦となった。ホームでの 0-3 の完敗は、内容はともあれサポーターにしてみれば最悪の結果である。

この日のアンケート調査には、試合結果が明確に反映されていた。ふがいない試合に対し「すっきり」が 4.1 ポイントと非常に低い値となった。「いい感じ」と「進んでいる」も 5.6 ポイント。「つながり感」が最も高く 6.1 ポイントとなったが、負けた悔しさをスタジアムの他の観客と共有できたという感覚なのかなと思った。

この日は、腹立たしいサッカー観戦となったが、そもそもサッカーの試合は、殆どのプレーが失敗である。攻める際には、ボールを繋いでゴールに向かうわけだが、殆どの場合、途中で相手にボールを奪われてしまう。プレイヤーも観客もア～とかウ～のため息となる。このストレスは、溜まれば溜まるほど成功時の喜びは大きくなり、爆発する。プレイヤーが点を取った時、勝利の試合終了時のホイッスルは、選手も観客もその喜びを爆発させる。時には、知らない人とハイタッチしたり、抱き合ったりもする。サッカー観戦は、正にストレスと喜びの表裏である。また、その感情を他の観客と共有できるスタジアムは、その怒りと喜びの感情を思いっきり開放できる場所でもあり、人と繋がることのできる場所である。

〈試合終了後アンケート調査記述〉

Q "いま、どのような気分ですか?" に対する回答例

- ・お得意様のはずの相手に負けて、大変残念な気分です。(40 代男性)
- ・試合には、負けたが生の試合を見られてよかった。(20 代男性)
- ・モヤモヤしています。(40 代女性)

- ・温かく明るい気分です。皆と一緒に応援出来て楽しかったです。また参加したいです。(40代男性)
- ・初めての参加で楽しかったけど負けて少し悔しい気持ちになった。(20代男性)
- ・悔しい。ゴール裏で観戦しました。劣勢の状況が続いた苦しい試合でしたが、選手、サポーター共にあきらめずに最後まで全力だった姿を見られて、心が動かされました。(30代男性)
- ・攻めの意識が弱いと感じた。サッカーの観戦自体は、面白かった。(20代男性)
- ・1点も入らず3点も取られて残念だった。(20代男性)
- ・悔しい試合内容でしたが、久しぶりの観戦、とてもエキサイトしました。(40代男性)
- ・大差で負けて残念です。(30代男性)
- ・残念、残念。後半すぐの2失点が残念です。(70代女性)
- ・ハラハラドキドキしたゲームだった。初めて生で試合を見たけど、すごい熱気があって、とにかく熱く感じた。(20代男性)
- ・負けて残念だったが、他の参加者と一喜一憂し、楽しむことができた(40代男性)。

Q "いま、これを機会に何かをやるとしたら、何をやりたいですか？ “に対する回答例

- ・ギラヴァンツをゲームで勝たせる。(20代男性)
- ・特に決まっていない。(20代男性)
- ・たまには、動きたい。(50代男性)
- ・プライベートでギラヴァンツの観戦に行きたいです。(30代男性)
- ・趣味のジョギングを頑張る。(20代男性)
- ・プライベートを楽しむ。(40代男性)
- ・ギラヴァンツを続けて応援していきたいです。J2昇格を応援していきたいです。(40代女性)
- ・とにかく自分が経験したことがないこと等やっていきたい。(20代男性)
- ・YELLの若者と様々なことにチャレンジしたい。(40代男性)



4. GOP ホームゲームボランティア体験

〈日 時〉 2024 年 10 月 26 日（土）11：00～17：20

〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州

〈スケジュール〉 11：00～11：30 オリエンテーション（作業説明、グループ分け等）

11：30～12：10 スタジアムコンコース等ゴミ箱の場所及び作業内容の確認

12：30～16：00 作業開始（スタジアム内エコステーションのゴミ回収）

16：00～試合終了後の作業開始（スタジアム内横断幕撤去、観客席ゴミ拾い、
コンコース掲示物及びスポンサーカーテンの撤去等）

17：20～ボランティア体験終了

〈参加者〉 ①対象者 15 名 ②すてっぷ 4 名 ③エール 1 名

④サポートメンバー 7 名 ⑤神奈川県海老名市役所職員（視察も兼ねて） 3 名

参加総数①+②+③+④+⑤ 30 名

・ 試合前：グループ分け



・ ボランティア控え室



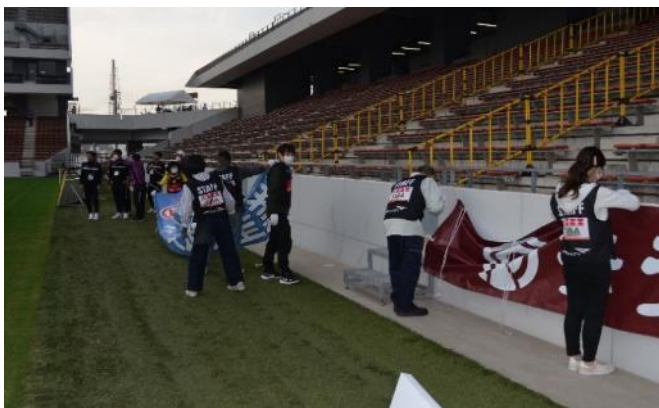
・ 試合中：エコステーション作業



・ 試合中：エコステーション作業



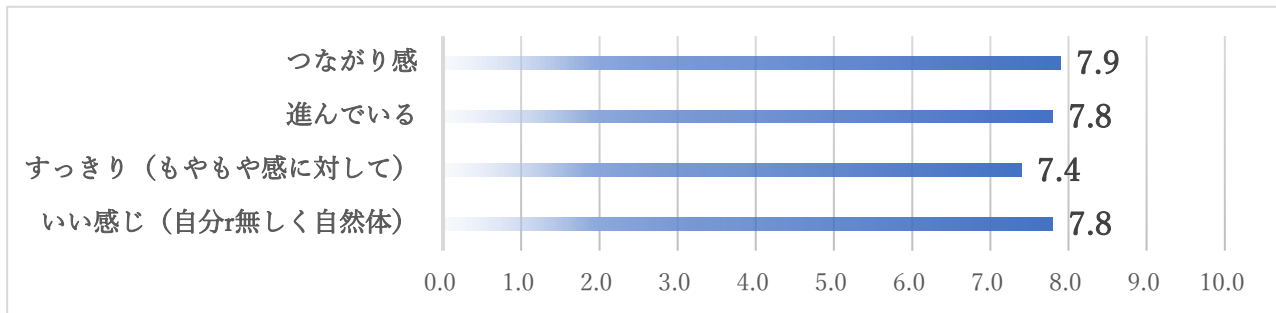
・ 試合終了後作業：横断幕撤去



・ 試合終了後作業：横断幕撤去



〈参加対象者 15 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの：平均値 7.7

〈所感〉

ボランティア体験の参加者数は、昨年より対象者が 6 名、サポートメンバーが 5 名多く、合計 30 名となった。サポートメンバーの内、3 名は、神奈川県海老名市からの視察を兼ねた職員の方々であった。GOP の活動が遠く県外に知られ、広まることは、とても喜ばしいことである。試合前と試合中のエコステーションのゴミ回収作業では、全参加者 30 人を 4 つのグループに分け、リーダーを選出し、1 グループ 15～20 分の巡回作業を交代で実施し、各エコステーションのゴミを回収した。

試合終了後の作業では、参加者を 2 つのグループに分け、第 1 グループはメインスタンドの横断幕やスタジアムの柱や壁のポスター及び座席の告知物を片付ける作業と、スポンサーカーテンの撤去作業を行った。第 2 グループはゴミ袋とトングを持ってスタジアムの座席のゴミ拾いを実施した。

アンケート調査では、昨年よりも平均で 0.3 ポイント高い 7.7 ポイントという高い数値となった。実は、この日の試合も敗戦だったのでアンケートに影響があるのではないかと考えていたが、予想以上に高い満足度となった。記述の感想では、敗戦に対する悔しさを記述している方も多かったが、協働作業による「つながり感」の体感は、満足度を上げる大きな要因であったと感じる。観戦体験では、試合の結果に大きく影響を受けていたが、アンケート結果はボランティア体験においては、それほど大きな影響がないことが分かった。

〈アンケート調査の記述より〉

Q "いま、どのような気分ですか?" に対する参加者の回答

- ・先制点が決まった所くらいしか観ていないので負けたことに現実味を感じられないです。待機中は、結構楽しかった。(40 代男性)
- ・友達と一緒にボランティア体験ができたのでとても楽しく活動できました。(30 代女性)
- ・逆転負けしたけど、ボランティアの活動をしたおかげでそんなに悪くない感じがする(20 代男性)
- ・ギラヴァンツの得点シーンが見れて良かったです。とても楽しかったです。(50 代男性)
- ・勝つことができなかったのが残念な気分ですが、ボランティア体験は、楽しく参加できたので良かったです。(20 代男性)
- ・自然にリラックスしています。人の声援を聞いたり、応援の音を聞いて勇気づけられました。人と接していくことが一番大切なんだと改めて思いました。また来たいです。有難うございました。(40 代男性)
- ・また負けてしまったので少し悔しい気分です。(20 代男性)
- ・ボランティアの方々と協力してスタジアムの清掃ができて、とても充実した時間を過ごせました。短い時間でしたが、観戦もできたので良かったです。(20 代男性)
- ・普段やらないことを経験したので充実している。(20 代男性)

- ・前回よりもボランティアができて良かった。(20代男性)
- ・支えるボランティアを経験して、こういった人たちがいるから気持ち良く施設が使えるんだと改めて感じた。今は、来た時よりもいい気分になっています。(20代男性)
- ・ギラヴァンツ北九州が逆転負けしたので残念な気持ちもありますが、ボランティアに参加できた達成感もあります。皆さんとボランティアできて一体感も味わえました。感謝です。(40代男性)
- ・負けて何も考えることができない。(30代男性)
- ・応援がすごくて感動しました。1点入れて盛り上がっているだろうと行って見て、同点、逆転。残念でした。皆さん作業を黙々と頑張られてました。たくさん歩いて気持ち良かったです。(60代女性)

Q “いま、これを機会に何かやるとしたら、何をやりたいですか？” に対する参加者の回答

- ・何かプログラムに参加したいです。(30代男性)
- ・もう何回か参加していますが、何をしたらよいのかわかりません。でもこれに参加する事はとても楽しいです。有難うございました。(20代男性)
- ・具体的ではないですが、新しいことをやりたい気分です。(20代男性)
- ・スポーツ観戦 (30代男性)
- ・これといったものが浮かんでこないのだから。(20代男性)
- ・スポーツ観戦 (20代男性)
- ・より多くのボランティアに参加する (20代男性)
- ・いろんな経験をして自分自身を成長させていきたいと改めて感じたので、経験や体験を積極的にやっていきたい (20代男性)
- ・ずっと思っていたファミリーハウスのボランティアをしてみたいなと思います (40代男性)
- ・人の話を最後まで聞く事。(30代男性)
- ・現在実施することを何とか実施しているところです。若い時のようにはいきません。(60代女性)

Q” その他ご意見・ご要望があればご記入ください “に対する回答

- ・今回は、4班あったのでゆっくりと試合を観れた所が良かったです。(30代男性)
- ・何回か参加して、話したことは無くても見たことはある人を見るとホッとします (50代男性)
- ・今日は、ボランティアに参加させていただき有難うございました。久しぶりにお会いできた方もいて楽しかったです。(40代男性)
- ・また、参加したいです。(30代男性)

5. GOP 運動体験

〈日 時〉 2024 年 11 月 20 日 (水) 13:30~15:30
 〈会 場〉 北九州市障がい者スポーツセンター 「アレアス」
 〈参加者〉 ①対象者 26 名 ②サポートメンバー 3 名 ③すてっぷ 4 名
 ④ギラヴァンツ北九州コーチ 4 名
 参加総数①+②+③+④ 37 名

・運動体験オープニング



・数集まりゲーム



・ボールフィーリング



・グループ対抗コーン当てゲーム



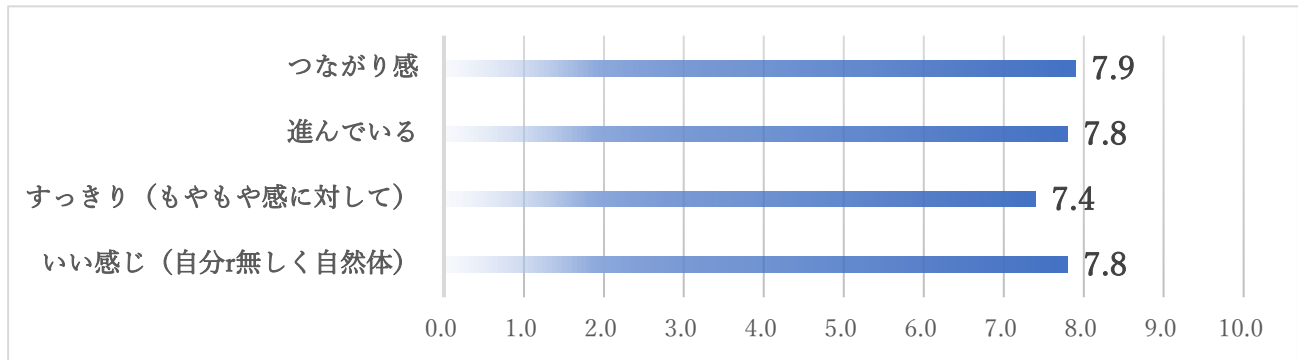
・サッカーゲーム



・クロージング



〈参加対象者 26 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの：平均 7.6

〈所感〉

参加者数は、対象者が 26 名と昨年よりも 7 名増加した。昨年に比べてもさらに賑やかな運動体験となった。参加者の中には、年間を通してこのイベントだけは、必ず参加しているという方もいた。満足度に関しては、観戦体験が試合の結果にかなり左右されるイベントと異なり、毎回高い数値が出ている。

コーチの種目の選択や進め方、声かけもこのイベントを大いに盛り上げた要因であった。運動を楽しむ事が一番大切であることを改めて感じさせるコーチングであった。

運動が楽しいと徐々にヒートアップしてゆく。心拍数や体温も上がる。動かされる状況から自ら動く状況になる。そして、気が付くとヘトヘトになっている。さわやかな肉体的疲労感は、心を開き、笑顔を誘発し、参加者同士の繋がりが広がり、深まっていく。正に狙い通りの運動体験となった。

〈アンケート調査の記述より〉

Q “今どのような気分ですか” に対する回答例

- ・知り合いに久しぶりに会えてよかった。(20 代男性)
- ・爽快。とてもスッキリした気分 (20 代男性、40 代女性)
- ・スポーツをして心も体もスッキリしたと思います (20 代男性)
- ・体を激しく動かしたので、解放的な気分になった。(20 代男性)
- ・久しぶりにすごく動くことができたので、すごい、いい感じな気持ちになったし、楽しめたの来て良かったと改めて思います。(20 代男性)
- ・体を動かすことによってストレスをコントロールできるような感じで、この感覚を日常生活に生かせたらなと思います (30 代男性)
- ・人とのコミュニケーションに失敗した。(30 代男性)
- ・久しぶりに身体を動かして楽しかった。やる前は、寒くておっくうだったけど、温くなったので来て良かった (30 代男性)
- ・ちゃんと体を動かしたのが久しぶりすぎて疲れた。(10 代女性)
- ・体を動かすことができて良かったです。(20 代女性)
- ・サッカーボールを蹴ったのは、高校以来でしたが、とても爽快でした。(20 代男性)
- ・楽しかったです。(10 代男性、10 代女性、50 代女性、40 代男性、40 代男性)
- ・疲れました。(20 代男性)
- ・大変いい機会をもらい、良かったと思います。知らない人としゃべる機会をもらい、大変良かったで

- す。(40 代男性)
- ・しばらく運動らしい運動をしていなかったのも、体力低下や年齢による衰えを感じた。(50 代男性)
- ・汗をかけて、動けて良かったと思っています。行こうか行かないか迷っていましたが、行って良かったです。(30 代男性)
- ・少し落ち込んでいる。(30 代男性)
- ・とても楽しいサッカー・フットサルの勉強になった。(30 代男性)

Q. “これを機会に何かをやるとしたらなにをやりたいですか？”に対する回答例

- ・トラ北の活動に参加したい。(20 代男性)
- ・ランニング (20 代男性、20 代男性)
- ・運動、体を動かしたい。(20 代男性、20 代男性、20 代男性、50 代女性、40 代男性、30 代男性)
- ・運動を通して人とのコミュニケーションをうまく取れるように努力したいです。(30 代男性)
- ・障がい者スポーツの審判員資格の取得。(30 代男性)
- ・散歩、参考書 (IT パスポート) (30 代男性)
- ・今まで通りにしていきたいと思います。今の状態でいいと思うので。(40 代男性)
- ・機能訓練。(50 代男性)
- ・今の仕事を仲間と一緒に続けて行きたいです。(40 代男性)
- ・トラムート北九州でもっと頑張りたい。(30 代男性)

※トラムート北九州：精神障がいのある方が集まるフットサルチーム

Q. “その他ご意見ご要望等あれば”に対する回答例

- ・ GOP を通して地域との繋がりが広がるといいと思います。(30 代男性)
- ・ またサッカーをしたい。(40 代男性)
- ・ 利用者の方々がとても楽しまれていたので良かったなと感じました。(50 代男性)
- ・ 運動の強度も丁度良く、とても楽しい時間でした。(40 代女性)
- ・ 何度か参加させてもらいましたが、今回は、人数も多く、楽しかったです。最初はみんな緊張とかで堅い感じがしていましたが、メニューが面白く、みんな少しずつにこやかになっていく変化が自分でもスッキリしたところです。また参加したいと思えました。(30 代男性)
- ・ また、機会があれば参加したいです。(40 代男性)

〈専門家の所感〉

・北九州市ひきこもり地域支援センターすてっぷセンター長 三谷 恵 氏

4月に北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」に参りまして、GOPも初体験させていただきました。

わたしたちのNPO法人を立ち上げた者とギラヴァンツの役員さんとの個人的なご縁から始まったというこのプログラムの誕生秘話からも、人と人との出会いを大切に、そこからエンパワメントされる（本来持つ力が発揮される）というスローガンを体現しているプログラムと感じました。

ギラヴァンツの下田さんを中心に様々な業界の様々な方々が集い、気持ちを寄せてくださり、GOP会議として、準備段階から話し合いを重ね、プログラムが準備されて行く過程を知ると、ひきこもりがちな方々の力強い応援団が多様に広がっている意義を実感させていただけます。

スタジアムに入るのも初めてでしたが、ピッチの緑の美しさ、選手たちの躍動感、ゴールを決めてくれた時の爽快感など、他では味わえない貴重な体験でした。それらは、参加してくださる皆さまも同様だと思われます。

事前交流会、観戦講座、ボランティア体験、運動体験と、プログラムごとに、思い思いに希望のものを選んで参加され、楽しんでくださいました。エコステーションでの活動で労いの言葉をかけられて生まれる自己効力感、複数回参加することで顔なじみの方とまた会える安心感、身体を動かすことを通して生じるエネルギーと次につないでいこうとする意欲など、アンケートを読むと、様々な味わってくださったことが伝わってきます。さらに、プログラムを通してGOP会議の皆さまとも出会えることで、社会そのものへの安心感にもつながったであろうことが想像されます。今年度は、引き続きギラヴァンツの応援に一緒に行こうというメンバー間の新しいLINEグループも生まれたそうで、誰かと一緒に動くことの喜びを改めて実感していただける機会となっていること、大変うれしく思いました。

また、海老名市役所のひきこもり支援の担当部署の方々が視察を兼ねて参加されたり、神奈川県の高校生に、探求のテーマに取り上げられたりもしました。接点を持てることで生まれる気持ちの華やかさや輝きは、それがプロスポーツという華やかな世界だからこそ可能になることであり、プロスポーツチームならではの社会貢献の一環としても、このプログラムの意義が全国レベルで関心を持たれているようです。

これからも色々な出会いから生まれるエネルギーを持ち帰っていただけるよう、皆さまのご協力をいただいて、プログラムを作っていきたいと思えます。

三谷 恵

【2024年度 GOP-J（ジュニア）活動内容】

I. GOP-J あいおい教育支援室ミクスタ見学&運動体験

〈日 時〉 2024年10月4日（金）10:00～13:30

〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州

〈参加者〉 ①対象児童生徒 18名 ②教員 8名 ③GOP サポートメンバー 2名

④ギラヴァンツ北九州コーチ 3名

参加総数 ①+②+③= 31名

・ミクスタビッブルーム観覧席



・ミクスタピッチのホーム側ベンチ



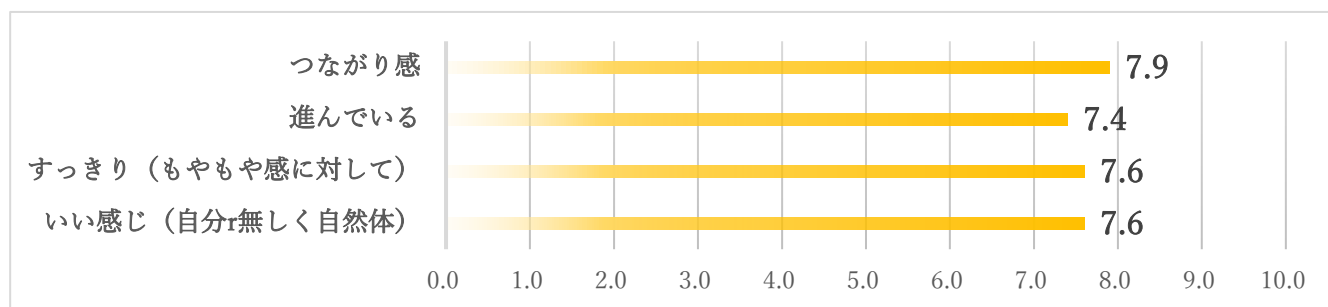
・W-up 場にて運動体験



・運動体験



〈参加対象者 18 名中 17 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの 平均：7,6

〈所感〉

今年のあいおい教育支援室の児童生徒達は、とても元気だった。例年に比べて小学生が多かったことも原因かもしれない。子ども達からは、積極的に本イベントへ参加する姿勢がみられた。特に施設見学では、普段より多くの生徒からたくさんの質問が出た。運動体験でも、生徒たちの笑顔と互いの声援が溢れていた。とても学校に行っていない子ども達とは思えなかった。

アンケート結果にも現われているように非常に高い満足度となった。中でも“つながり感”が7,9ポイントと最も高かった。平均7,6ポイントは、昨年度に続き、最も高いポイントを獲得した教育支援室となった。

〈アンケート記述回答例 ―児童生徒〉

- ・サッカーのスタジアムがすごくきれいで風がこちよかったです。自分でサッカーするのも楽しかったけど、スタジアムに来て観戦してみたいと感じました。
- ・運動は、見学したけど、見ていて一部の運動は、難しそうとおもいました。
- ・たのしかったけど・・・おなかがすいた。
- ・運動は、大事だと思いました。
- ・ウキウキして、楽しかったです。
- ・サッカーをしたのが楽しかった。
- ・試合が楽しかった。全部が楽しかった
- ・滅多に身体を動かさないでこういった機会は、貴重だと感じた。体を動かした分かなり疲れましたが、「それ以上にスポーツを通して感じる他人とのツナガリ、そして楽しさを、普段運動していない分、たくさん感じられました。コーチの方や案内役の方、みんなに優しく接していただけてとても楽しい体験となりました。
- ・スタジアムについて知らないことをたくさん知れて満足を得られた。運動量についても丁度良く、丁寧な教え方で好印象を覚えた。
- ・すごく貴重な体験ができた。
- ・今まであまりスポーツ観戦をしたことがありませんでしたが、今回の体験を通して新たに興味を持ちました。
- ・人との関わりやスポーツは、大切な事だと感じた。
- ・お部屋がすごくきれいで手入れをされていると感じた。スポーツを教えてくれたモロコーチやジンコーチがとても優しくとても楽しい体験となった。プライベートでサッカーを観戦してみたいです。
- ・普段全然運動してなかったけど、今日は、とても動いたし、楽しかったです。話したことない人とも話せたのでとてもいい運動体験でした。
- ・施設見学で普通だったら見られないところを見れてよかったです。あと、運動できて楽しかったです。
- ・楽しかった。普段あまり体を動かさなかったけど、久しぶりに動かして良かったです。

〈アンケート記述回答事例 ―教員〉

- ・施設見学も運動体験も楽しかったです。生徒達も楽しそうに身体を動かしていた。サッカーを実際にやれたのも良かった。次は、5階の実況席も見たいと思いました。
- ・初めてスタジアムに来ました。すごく立派で北九州にこのようなスタジアムがある事が嬉しくなりました。試合、観に来ます。

- ・子ども達が楽しそうに活動ができ、とても良かったと思います。有難うございました。
- ・久しぶりにたくさん身体を動かして気持ち良かったです。子ども達の楽しそうな顔がたくさん見られて嬉しかったです。今後も続けていただきたいです。
- ・普段見ることができない場所に入れた事が良かったです。運動体験で生き生きした顔で活動する子ども達が見れて新鮮だった。ありがとうございました。
- ・見学も運動体験も子ども達が楽しく活動できていました。ありがとうございました。
- ・試合観戦だけでは見れない所や入れない場所に入れることはとても魅力的だった。なかなかサッカーをする機会が子ども達にない中で、コーチから教えてもらうことはとてもありがたいです。
- ・子ども達のいつもは見られないような笑顔や姿が見られてとても嬉しく思いました。特に運動体験でのサッカーゲームは、本気でサッカーを楽しんでいる様子が見れて良かった。貴重な体験をありがとうございました。



2. GOP-J くらさき教育支援室ミクスタ見学&運動体験

〈日 時〉 2024 年 10 月 15 日（火）10：00～13：30

〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州

〈参加者〉 ①児童生徒 9 名 ②教員数 6 名 ③GOP サポートメンバー 2 名

④ギラヴァンツ北九州コーチ 2 名

参加総数 ①+②+③+④= 19 名

・ミクスタピッチ観客席から写真撮影



・運動体験

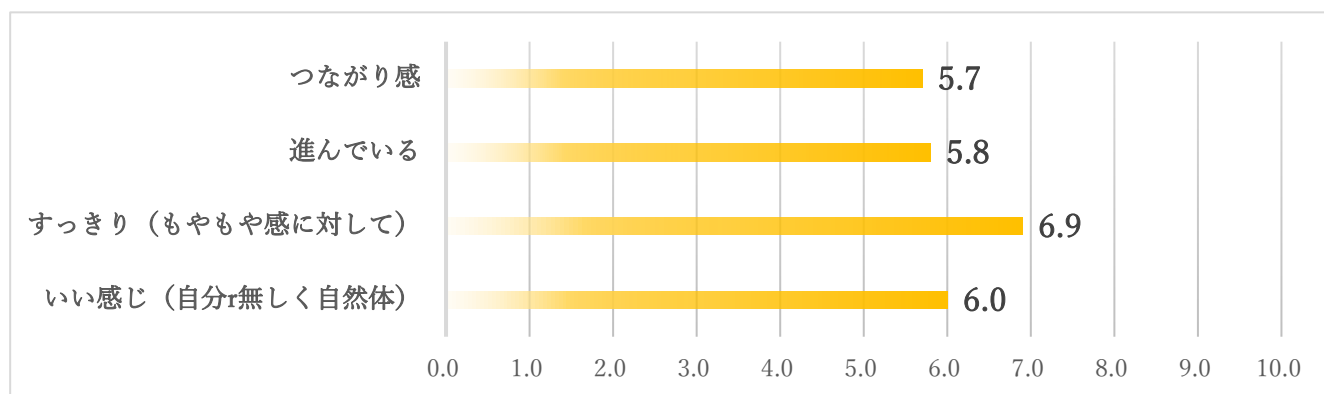
・試合中継ルーム見学



・運動体験



〈参加児童生徒 9 名アンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの 平均：6.1

〈所感〉

今回は、支援室からの要望があり、初めて運動体験と施設見学の順番を変えて実施することとなった。ミクスタ到着後、始めに運動体験を実施。その後、2階観客席にて昼食を取り、昼食後に施設見学をするというスケジュールとなった。運動体験は、ウォーミングアップ場での開催となった。運動体験では、児童、生徒の笑顔や笑い声が溢れ、とても楽しそうに運動に参加していた。

プログラムの順番の変更の問題は見当たらなかった。いつもの順番では、昼食が遅くなる（12:50～）傾向にあり、ちょっと早め（11:50～）の昼食の方が理に適っているかなと思った

スタジアム見学では、初めて観る景色、施設、部屋等の説明に興味深く話を聞く児童、生徒の姿を確認できた。

〈アンケート記述回答例 ― 児童生徒〉

- ・初めて見るものや場所がたくさんで楽しかったです。
- ・かなり運動がしっかりできたので良かったと思います。
- ・体力が無くてもつかれない、楽しめる活動でした。おもしろく人々のつながりを実感しました。
- ・ミクスタのグラウンドがちょうど広かった。ツナコーチとカジコーチが面白かった。
- ・運動とか施設見学ができて楽しかった。
- ・いつか試合を見に行きたいです。
- ・ありがとうございました。
- ・施設見学とかグラウンドを見たりしてめっちゃたのしかった。
- ・ロッカーで選手たちも緊張していると聞きましたが、それでも自分を落ち着かせて試合に参加していると聞き、さすがだなと思いました。

〈アンケート記述回答事例 ― 教員〉

- ・館内見学がとても充実してありがたかったです。
- ・全日プログラムは、今回が初めてでしたが、スタジアムを満喫できてとても満足しています。ご担当の方々のホスピタリティーが素晴らしいと感じました。
- ・今回初めて見せていただいた部屋（5F部分）もあり、新鮮に感じられました。芝生の青々としたところが清々しく美しかったです。
- ・最初は、緊張していた様子でしたが、運動を通して表情がほぐれ、交流が生まれる姿が見られて、とても良かったです。観覧席での昼食もとても良い雰囲気でした。施設も普段は、見られないような所が見られてとても良かったです。
- ・通常は見られない、入ることができない場所の見学ができたので、スタジアム内の様子（裏方など）が良く分かりました。今後も GOP の活動を継続して行って貰いたいと思います。

3. GOP-J かなだ教育支援室ミクスタ見学&運動体験

〈日 時〉 2024 年 10 月 18 日（金）10：00～14：00

〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州、浅野潮風公園

〈参加者〉 ①児童生徒数 21 名（小学生 7 人、中学生 14 人）②教員数 7 名

③GOP サポートメンバー 1 名 ④ギラヴァンツ北九州コーチ 3 名

参加総数：①+②+③+④＝ 32 名

・ ミクスタ見学（南側スタンド）



・ ミクスタ VIP ルーム



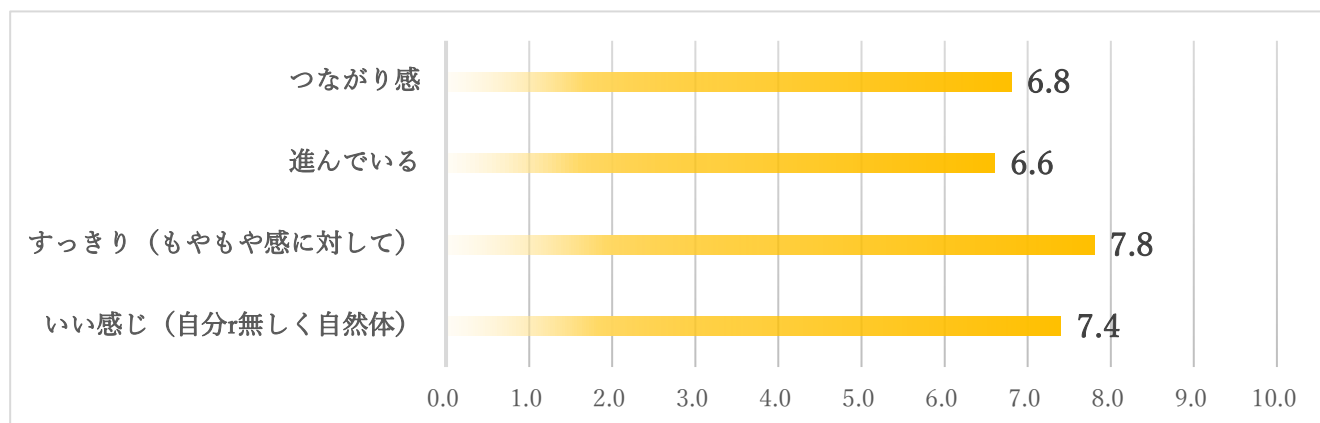
・ 浅野潮風公園で運動体験



・ 浅野潮風公園で運動体験



〈参加児童生徒 21 名中 20 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの 平均：7.2

〈所感〉

素晴らしい秋晴れの下、少し暑過ぎた感もあったが、参加児童生徒達は、とても積極的に活動に参加した。スタジアム視察では、強い日差しにピッチの緑が見事に反映され、美しさが際立っていた。

運動体験は、天気にも恵まれ、参加者の笑顔や歓声が溢れるとても楽しい雰囲気を確認できた。アンケート調査の結果からも、参加者の満足度の高さを伺うことができる。

一方、参加児童生徒の中でも年々明らかに小学生の割合が大きくなっている。アンケートの文言に、小学生の低学年に対しては、難しい漢字が使われていたり、表現が難しすぎる言葉が使われているというご指摘を受けた。漢字にフリガナを付けたり、表現の修正は、次年度の修正課題である。

〈アンケート記述回答例 一児童生徒〉

- ・ 今日、いろいろなお部屋を見せてもらいました。コーチたちは、手を使って説明できることがすごいなと思いました。
- ・ 選手がすわるいすにすわれてうれしかった。
- ・ 協力したりして楽しかった。
- ・ 更衣室に入ったとき、自分が試合をするわけではないのに緊張感がありました。試合が終わったあとの選手が何度も出入りしているはずなのに清潔だったので、しっかり管理されているんだなと感動しました。
- ・ サッカーのビップルームを見れてすごかったです。
- ・ 楽しかったです。
- ・ みんなで楽しくゲームができて良かった。
- ・ いろんな人と関わりながらボールゲームができて楽しかったです。
- ・ 一つ一つのことに對して楽しめたりした。
- ・ 運動たのしかった。
- ・ 友達とたのしめた。
- ・ 色々とギラヴァンツのことが知れて楽しかったです。
- ・ 久しぶりに体を動かして楽しかったです。
- ・ ミクニスタジアムのあまり入れない場所などに入れて面白かったです。
- ・ 上手くコーンにボールを当てられて、僕らのチームがとても強くて、2回勝てたので良かったです。また、運動ができて気持ちがいいです。
- ・ サッカーは、なかなかしないので、少しだけでもできたので良かった。来るのは、初めてだったので見学できてよかったし、いろんなところが知れたので良かったです。サッカーを見に行ったことがないので今度見に行ってみたいと思いました。
- ・ 楽しかったけど疲れた。
- ・ きつかったけれど、楽しく運動できました。

〈アンケート記述回答事例 一教員〉

- ・ 子ども達の笑顔と充実した表情を見ることが出来て良かったです。
- ・ 天気にも恵まれた中での運動体験が、少しきつかったけれどとても楽しかったです。観客席から見た海がとてもきれいでした。色々な角度の観客席からピッチが見渡せたのも良い経験でした。
- ・ 普段見られない所の見学ができて良かったです。ボール遊びも楽しく参加できました。
- ・ 初めての訪問でしたが、きれいでコンパクトにまとまったスタジアムと感じました。次回、イベント又はサッカー観戦に行こうと思います。

- ・子ども達の頑張っている姿、特に顔を赤くしながらもたくさん走って協力してやろうという姿が見られ、とても嬉しいです。私も子ども達に負けじとがんばりました（笑）。
- ・いつも子ども達がいきいきとしている姿を引き出していただき、ありがたい行事です。小1～中3までの全学年に対応していただき、有難うございました。
- ・今日は、日差しが強く、すごく暑かったので来年は、涼しいといいなと思いました。運動するのは、とてもいいことですね。元気な男の子たちが、少し晴れやかな顔をしていました。

4. GOP-J わかぞの教育支援室ミクスタ見学&運動体験

〈日 時〉 2024 年 10 月 25 日（金）10：00～13：30

〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州及び浅野汐風公園

〈参加者〉 ①児童生徒数 21 名（小学生 8 人、中学生 13 人） ②教員数 8 名
③GOP サポートメンバー 1 名 ④ギラヴァンツ北九州コーチ 2 名
参加総数：①+②+③+④＝ 32 名

・浅野潮風公園にて運動体験



・浅野潮風公園にて運動体験



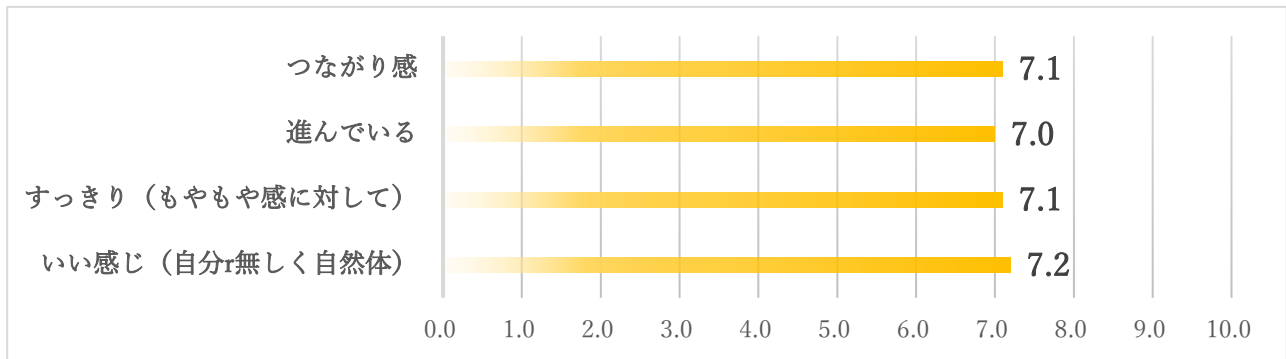
・ミクスタビジネスルームにて



・ミクスタ VIP ルーム観覧席にて



〈参加児童生徒 21 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの 平均：7.1

〈所感〉

とても良い天気にも恵まれ、ミクスタ見学も運動体験も笑顔と活気に満ち溢れたイベントとなった。参加児童生徒の中で、小学生の占める割合が大きくなっている（21 人中 8 名）こともあり、運動体験では、内容の選択がかなり難しくなっている。小学 1 年生から中学 3 年生の年齢幅で皆に喜んでもらえて、また、ケガをさせない内容を選択するのは、かなり難易度が高い課題である。とはいえ、コーチ陣は、しっかりとこの課題をクリアした内容を提供したと思う。

〈アンケート記述回答例 一児童生徒〉

- ・設備が良かった。
- ・試合で疲れました。
- ・今回初めて来て、施設見学したり、運動体験したり、沢山面白いことや、やったことないことができて良かったなと感じました。
- ・たのしくて、さきちゃん、ひろちゃんといっぱいあそんだよ。またみんなといっぱい遊びたい。
- ・下田さんといっしょに施設をたいけんできたし、運動体験がたのしかった。
- ・お金持ちの人しか座れない席に座ることができて良かったです。サッカーをならったことはあるけど支援室のみんなとやったことがなかったのでできて良かった。
- ・VIP 席に行けてすごく新鮮でした。一生無い経験だったのですごく良かったです。また来たいと思いました。
- ・楽しくスタジアムの中を見ることができました。
- ・コーチもみんな優しい方々ばかりで楽しく活動できました。ベンチが開けていて風もいい感じで気持ち良かったです。試合観戦に行ってみたいなと思いました。
- ・今日のプログラムに参加して自分らしくできたと思う。
- ・初めてスタジアムに来て、色々なことを知りました。また来たいです。
- ・ギラヴァンツのこととか分かったり、施設探検、サッカーが楽しかったです。
- ・選手のことをちゃんと考えたつくりになっていて、すてきだと思った。サッカーや体を動かすことの楽しさを感じられた。
- ・とても楽しかったです！！
- ・観客席の一番上から見れて楽しかった。

- ・ロッカールームや監督室等スタジアムのいろいろな所を知れて勉強になったし、とても楽しい経験でした。また試合を家族全員で見に行きたいです。
- ・サッカーの奥深さを改めて感じました。少し疲れたけど楽しかったです。
- ・サッカーがとても楽しかったです。おととしも、去年も参加して、今年も来たけど、とても楽しかったです。

〈アンケート記述回答事例 一教員〉

- ・子ども達が生き生きと活動できたこと、普段見られない施設内で見学できたことがとても良かったです。運動習慣がない子が殆どで、参加した子は、自分の体を動かすということが久しぶりにできたと思います。
- ・初めての子ども何回か参加している子どもみんなが楽しめる内容でした。普段広い場所を走り回ることができないので程よく汗もかけて気持ち良かったです。コーチのリフティングも感動しました。
- ・ゲームの前にもう少し少人数の運動を入れて頂けたら他人との繋がりをもっと感じる事ができたのかもしれないと思いました。
- ・天気も良く公園で運動ができてとても良い時間を過ごすことができた。子ども達の楽しそうな様子を見ることができ、貴重なひとときでした。
- ・とても素敵な内容でした。子ども達のはしゃぎぶりを目にして嬉しかったです。
- ・適度な運動量で内容も面白く、充実した時間でした。施設見学での質問もクイズを取り入れてくださり、大変盛り上がりました。答えた子どもに拍手をして下さったことが何より嬉しかったです。
- ・支援室で GOP に参加して 5～6 回目になりますが、何度参加しても楽しく、新鮮です（同じ施設見学でも）。下田さんの楽しい案内と説明のおかげだと思っております。コーチに直接指導してもらう運動体験も普段できない経験なのでわくわくします。今回も有難うございました。
- ・狭い支援室の中だけでは見られない子ども達の姿を見ることができました。新しい発見がたくさんあり、今後の支援に生かして行こうと思います。子ども達同士の繋がりが強くなったとも感じます。



【各教育支援室ミクスタ見学&運動体験 総評】

(1) 参加者数

4つの教育支援室の参加児童・生徒総数は69名であった。参加教員総数は29名であった。各教育支援室の合計参加者数は、98名となった。また、GOPサポートメンバー及びギラヴァンツ北九州コーチを加えたミクスタ見学&運動体験の参加者総数は113名となった。

昨年と比較してみると、参加児童生徒総数が4名減少している。とはいえ、不登校児童生徒の数は、下記の通り、近年、かなりの増加傾向にある。福岡県、北九州市のデータからも、その深刻度はかなり大きいことが解る。

<不登校児童生徒数 全国>

- ・2024年度、年に30日以上登校しない小、中学校の不登校児童・生徒の数は、**34万6482人**となり、過去最多を記録した。
- ・増加は、**11年連続**となり、今年も、前年度より**47,434人**（15.9%）の増加、初めて30万人を超えた。（前年度は、**29万9048人**）

<不登校児童生徒数 福岡県>

- ・都道府県人口ランキングでは、福岡県は、8位（5,097,710人）だが、全国不登校児童生徒数ランキングでは、**全国5位（7,328人）**となっている。

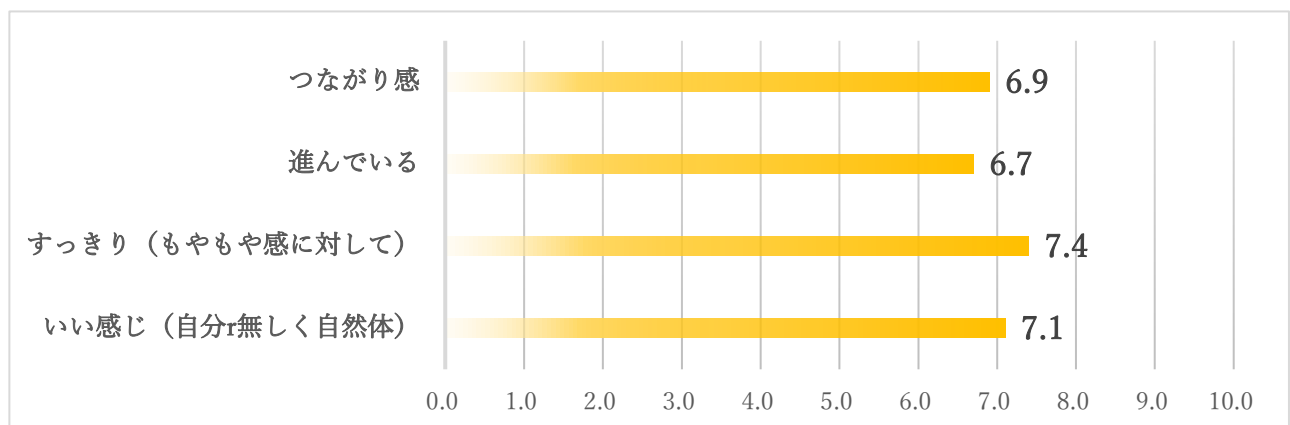
1位：東京都；13,481人（1,420万人） 2位：神奈川県；9,667人（920万人）
 3位：愛知県；9,375人（746万人） 4位：大阪府；8,188人（877万人）
5位：福岡県；7,328人（509万人）

<不登校児童生徒数 北九州市>

教育委員会からいただいた資料によれば、実際の北九州市内全教育支援室（4室）へ通う小学生、中学生の人数の推移は、2021年度（4月～3月）が**270名**、2022年度は**285名**、そして2023年度は、**1月末時点で301名**と、年々増加傾向にある。教育支援室に通っていない不登校児童生徒の数は、把握できていない。

(2) アンケート調査

▶4 少年支援室からの参加児童生徒（全73名）の各質問項目の平均値



「全く感じない」～「すごく感じる」を0～10までの数値で表したもの **平均：7.0**

各教育支援室におけるミクスタ見学&運動体験のアンケート調査結果は、数値的に昨年の結果とほぼ同様の結果となりました。参加者の満足度は、高いレベルを維持していると言えます。

【GOP-J の効果】

1. 各教育支援室の教職員へのアンケート調査

2024 年 7 月、各教育支援室の教職員の方々を対象とした過去 5 年間に渡る本イベントを通して、子ども達がどのように変わっていったのか、30 名を超える各教育支援室の教職員からのアンケートを取らせて頂きました。以下、アンケート項目です。

Q1. 「あなたが関わった教育支援室の児童生徒の中で、**ミクスタ見学&運動体験**に参加したことによって、何か変化が現れた子どもがいましたら何がどんな風に変わったかを教えてください。ちょっとしたエピソードでも構いません。」

Q2. Q2. 「あなたが関わった教育支援室の児童生徒の中で、**ホームゲーム観戦&ボランティア体験**に参加したことによって、何か変化が現れた子どもがいましたら何がどんな風に変わったかを教えてください。ちょっとしたエピソードでも構いません。」

Q3. 「GOP-J の活動に関して何かご要望等ありましたらお応え下さい。」

※上記アンケート調査の集約は、別紙に添付します。

2. GOP-J の効果に関するプレゼン資料

本年度は、共催団体である小倉東ロータリークラブ様の例会にて GOP-J の効果に関してプレゼンテーションをしました。その際に活用した資料も下記に添付します。本資料には、実際の活動現場や、先生方の児童生徒がどのように変わっていったかのインタビューの動画が含まれています。

※上記プレゼン資料は、別紙に添付します。

5. GOP-J サッカー観戦&ボランティア体験

- 〈日 時〉 2024 年 11 月 16 日 (土) 11:00~16:00
- 〈会 場〉 ミクニワールドスタジアム北九州
- 〈スケジュール〉 11:00~11:40・・・ゴミ拾い (小倉駅からミクニワールドスタジアム)
11:50~12:50・・・観戦講座 (記者会見室)
14:00~16:00・・・観戦体験 (ギラヴァンツ北九州 v s AC 長野パルセイロ戦)
- 〈参加者〉 ①参加対象児童生徒 31 名
内訳: 小学生 9 人 (男子 4 人、女子 5 人)、中学生 9 人 (男子 7 人 女子 2 人)、
高校生 13 人 (男子 5 人 女子 8 人)
②参加対象児童生徒の家族・引率者 27 名 (福岡県警 5 名を含む)
③GOP-J サポートメンバー 22 名 (小倉東 RC 15 名 + GOP サポートメンバー 7 名)
参加者総数: ①+②+③= 80 名

・小倉駅からゴミ拾い出発 (ボランティア活動)



・ミクスタ到着



・小倉東 RC 福田良治 会長挨拶



・観戦講座 高橋選手 (左) と平山選手 (右) 出演



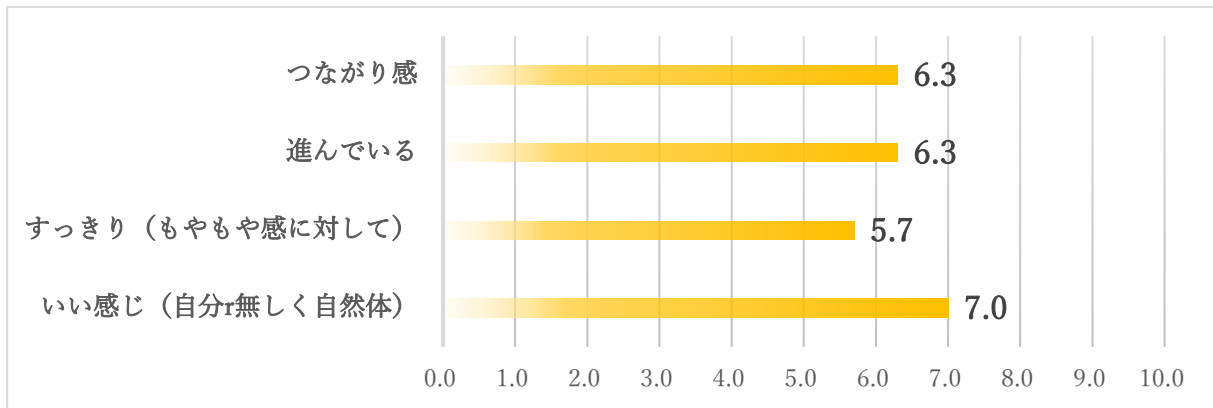
・皆で試合で掲げる横断幕づくり



・キックオフ前、皆で作った横断幕を掲げる

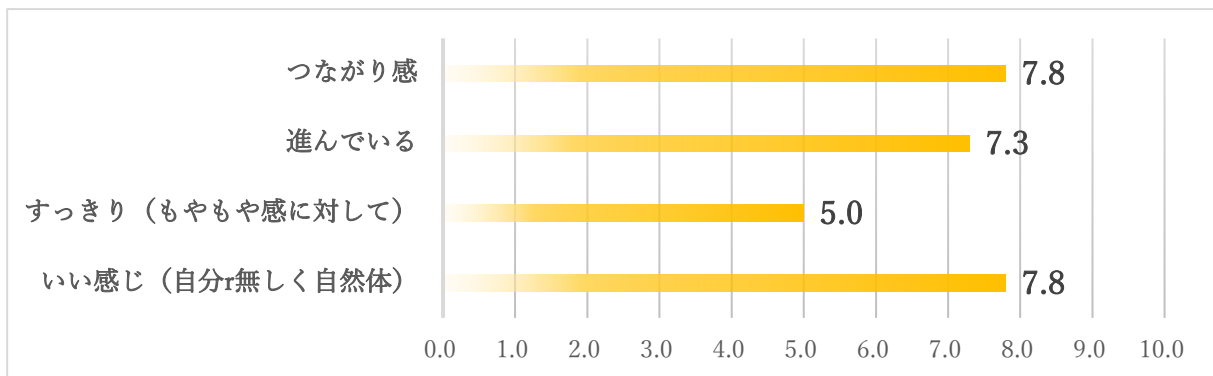


〈参加対象児童生徒 31 名中、回答者 27 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの **平均：6.3**

〈参加対象児童生徒の家族及び引率者 27 名中、回答者 17 名のアンケート結果〉



「全く感じない」～「すごく感じる」を 0～10 までの数値で表したもの **平均：7.0**

〈所感〉

ゴミ拾い活動は、小倉駅をスタート地点とし、参加者を 4 つのグループに分け、異なるコースでゴミを拾いながら 40 分をかけてミクスタに到着した。

ゴミ拾い終了後、参加者は記者会見室に集まり、サッカーを楽しく観戦するための観戦講座に参加。観戦講座では、サッカーの観戦がより楽しくなる“観戦の仕方”講座を聞き、さらには、ギラヴァンツ北九州の高橋選手と平山選手のサプライズ登場があった。両選手は、参加者からの様々な質問に真摯に応えていた。

最後は、昨年同様、記者会見室にて横断幕づくりにチャレンジしていただいた。20 分という限られた時間内で、既に文字が入った状態の画用紙を配布し、文字に沿ってはさみを入れ、その切り抜きを黒色の画用紙に張り付ける作業となった。書き終えた文字入り画用紙をテープで繋ぎ、試合会場で参加者の皆さんが掲げた（横断幕掲載写真参照）。

今年の横断幕の文言は、「誇り高く戦え！」「ギラヴァンツの魂を見せてくれ！」「その背中には、北九州の夢がある！！」であった。昨年に比べてとても良い出来栄であった。しかし、この日は、お客様の数が多く、観戦場所は、既に多くのお客様が陣取っていて横断幕を掲げるスペースが十分ではなかった。前もって観客席を確保しておく必要があった。大変大きな反省点となった。

試合観戦では、今回も参加者の皆様には、レシーバーを付けていただき、ギラヴァンツに偏った実況と解説を聞きながら観戦していただいた。

試合は、立ち上がりからギラヴァンツ北九州が猛攻をしかけるが、相手の長野も粘り強い守備で応戦。お互いにチャンスをつかみながらも前半は、両チーム無得点で終了。後半も流れは、ギラヴァンツ北九州がつかむも、いくつかの決定機を逃してしまう。徐々に引き分けの匂いが感じられてきた後半 81 分、とうとう高吉選手の見事なミドルシュート決まり、ギラヴァンツが勝ち越す。周囲の参加者も含め、スタジアムのほぼ全員が立ち上がり、喜びを爆発させた。残り 10 分を切っていたこと、そして試合の良い流れからも、誰もがこのままギラヴァンツの勝利を確信していたが、その後、守備の意識が全面に出てしまい、ギラヴァンツは、アディショナルタイムの 5 分に失点してしまう。まるで負けたかのような引き分けとなってしまい、なんとも後味が悪い観戦体験となってしまった。アンケートの結果も、すっきり感が著しく低く、5,3 となった。すっきりしないのは、私も同じであった。

今回の参加対象者（不登校児童生徒とその家族及び引率者）総数は 58 名であった。内訳は、参加児童生徒が 31 名、その家族・引率者が 27 名、であった。参加対象者総数は、昨年より 15 名増となった。

〈アンケート調査記述例 ー参加対象児童生徒〉

- ・楽しかったです。良い思い出になりました。
- ・ボランティア活動に参加し、サッカー観戦をしたことで心が晴れ晴れしている。
- ・ギリギリ勝てなくて悔しかった。
- ・ゴミ拾いができて嬉しかったですし、初めて自分の目でサッカーの試合を見れて、凄かったです！
- ・以外とゴミがなくて、きれいだなと思った。
- ・楽しかったし、ギリギリ負けたけど 1 点取れただけ良かったなと思いました。
- ・1 対 1 でどっちも強かった。
- ・サッカーが意外に面白かった。

〈アンケート調査記述例 ー家族及び引率者〉

- ・プログラムは、有意義で参加できてよかった。でも、ギラは、いつもロスタイムに失点。
- ・惜しい所で負けたのが大変残念です。
- ・貴重な体験になりました。サッカーの試合を初めて見たのですが、応援で人の繋がりを感じました。
- ・初めてサッカーの試合を観ました。思った以上に面白く、これからはギラヴァンツを応援します。
- ・初めてサッカー観戦をしてすごく楽しかったです。
- ・惜しい所で負けたのが大変残念です。
- ・普段体験できないことをすることが出来て楽しかったです。
- ・施設の職員として参加させていただきました。たまたま事業所へと DM が来た事で知ったのですが、児童たちにイベントを知らせた時からとても楽しみにしていました。試合は、引き分けで悔しい内容でしたが、またみんなで来たいと思える良い体験になりました。
- ・引率で参加しましたが、対象生徒が明るく前向きな姿を見れてとても良かったです。
- ・子ども達に素敵な思い出となりました。テレビでしか観ていませんでしたが、肉眼で見て、耳で音を聞いて心に響くものがあったと思います。
- ・実況があると見ごたえがありました。

【GOP、GOP-J 活動総括】

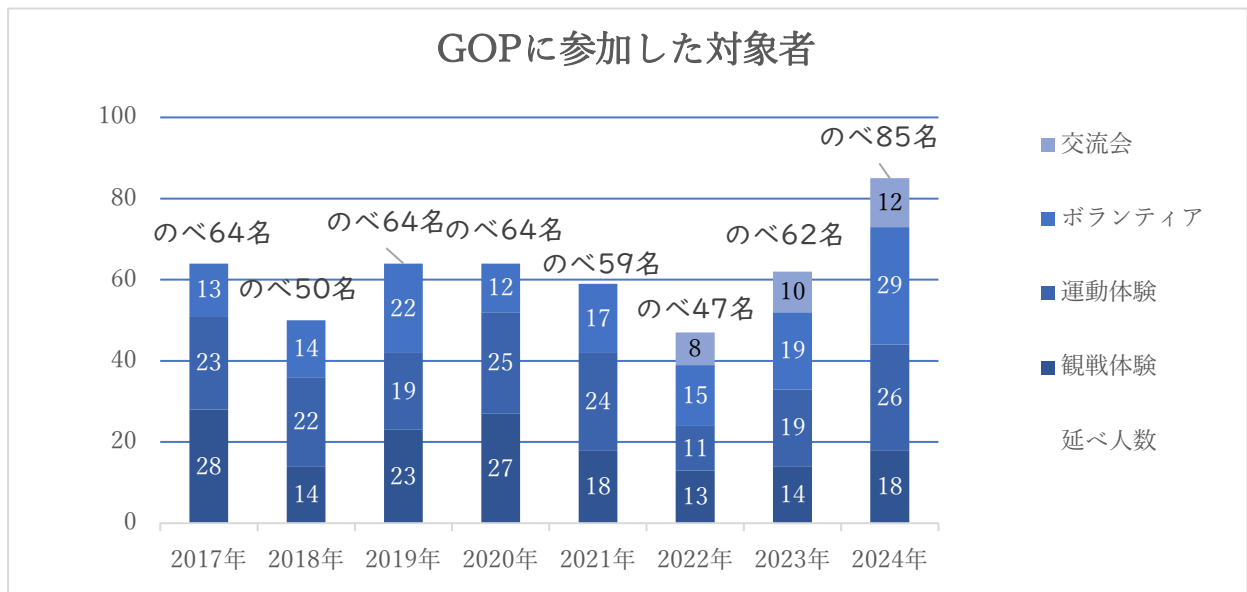
イベント参加者数

【GOP】 2024 参加者数

- ① 対象者数（ひきこもりがちな人）：延べ 85 名
- ② 支援者数（GOP メンバー及び施設関係者）：延べ 51 名
- ③ 参加総数(①+②)：延べ 136 名

※イベント実施：全 5 回

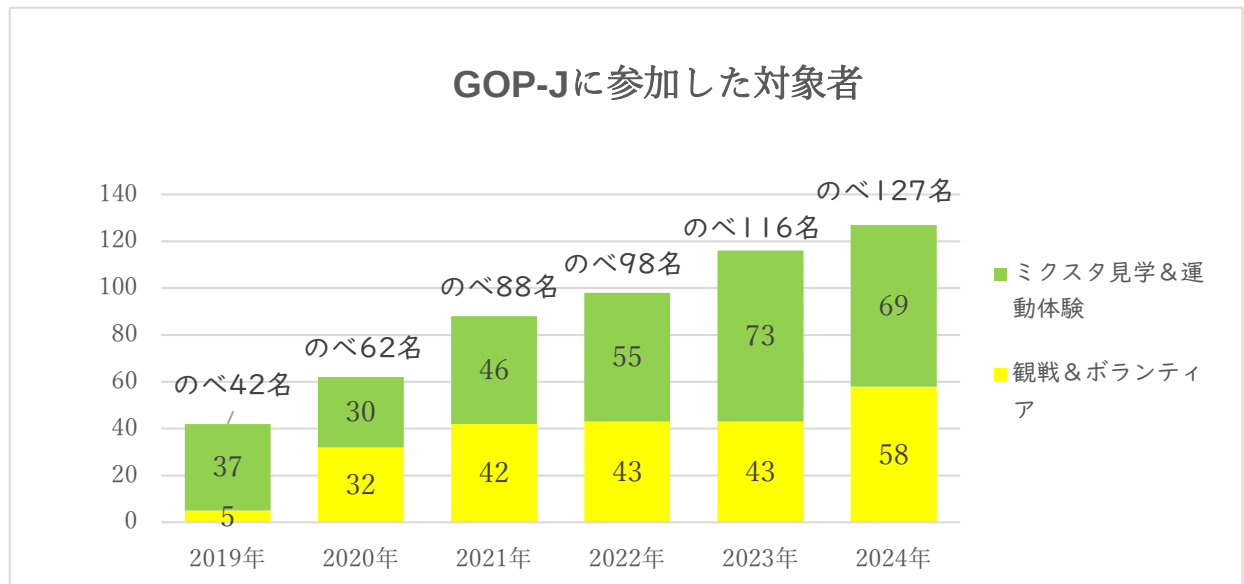
参加者推移



【GOP-J】 2024 参加者数

- ① 対象者数（不登校児童生徒及び家族）：延べ 127 名
 - ② 支援者数（教員+GOP サポートメンバー）：67 名
 - ③ 参加総数（①+②）：延べ 194
- ※イベント実施：全 5 回

参加者推移



【GOP+GOP-J】 2024 合計参加者数

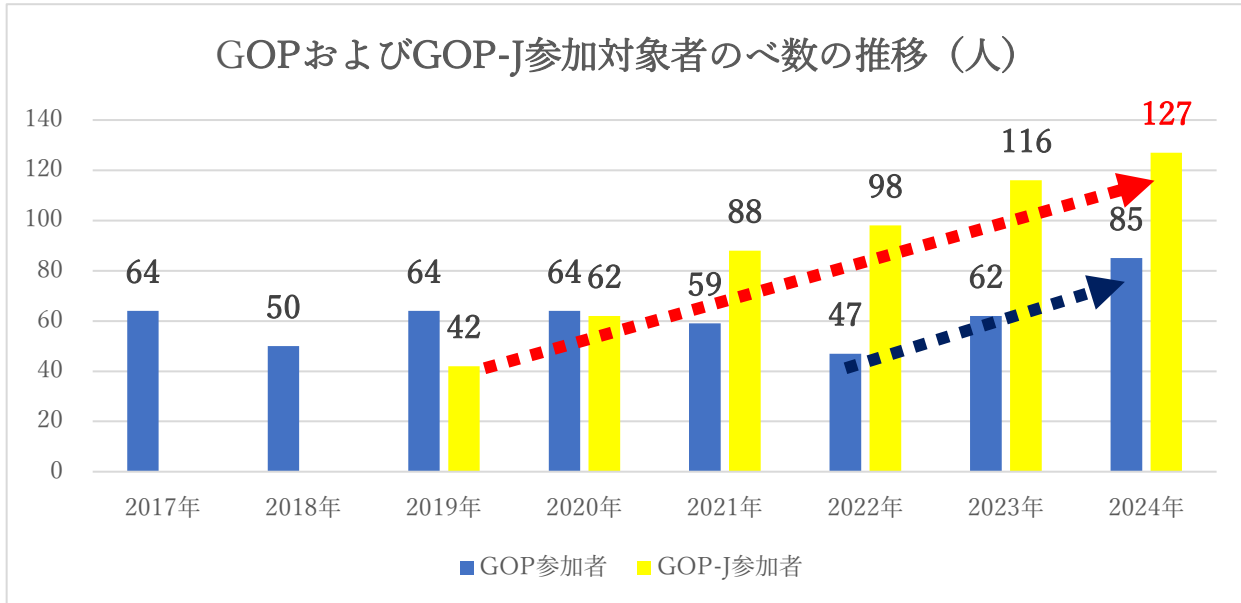
① 対象者数：延べ 212 名

② 支援者数：延べ 118 名

③ 参加総数：延べ 330 名

※実施イベント合計回数：10 回

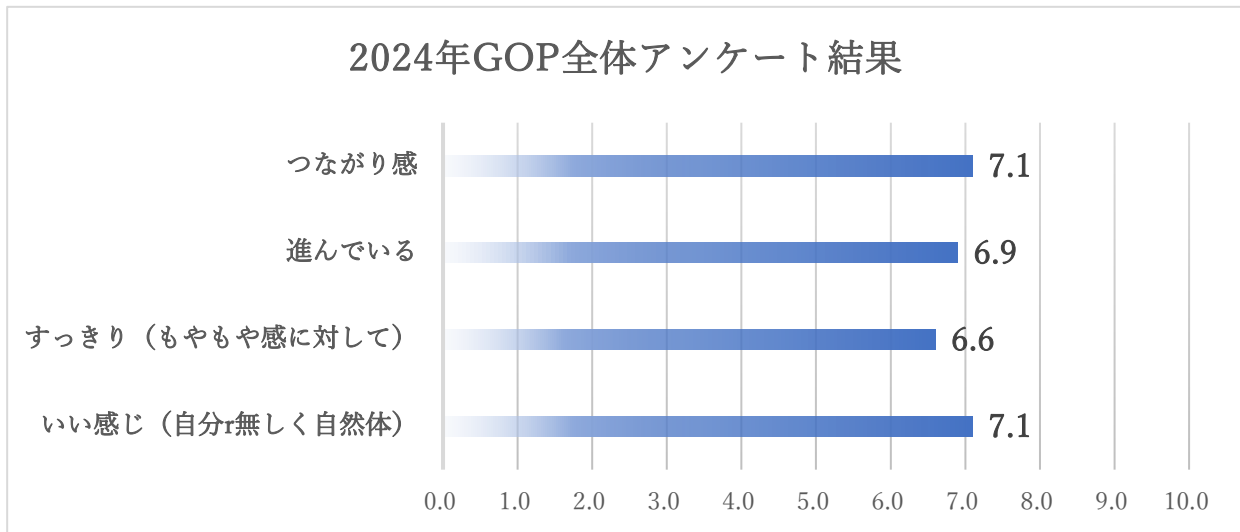
GOP および GOP-J 参加対象者（支援者は含まない）のべ数の推移（人）



- ・ GOP の参加対象者延べ数は 62 名から 85 名へと、23 名の増加。
- ・ GOP-J（ジュニア）では、116 名から 127 名に増加しており、昨年より 11 名の増加。
- ・ GOP 活動全体（GOP+GOP-J）の参加対象者延べ数は、212 名であり、昨年の 178 名より 34 名の増加となった。
- ・ サポーターも含めた GOP 活動全体の参加者延べ総数は、昨年の 294 名から 330 名へと 36 名の増加となっている。

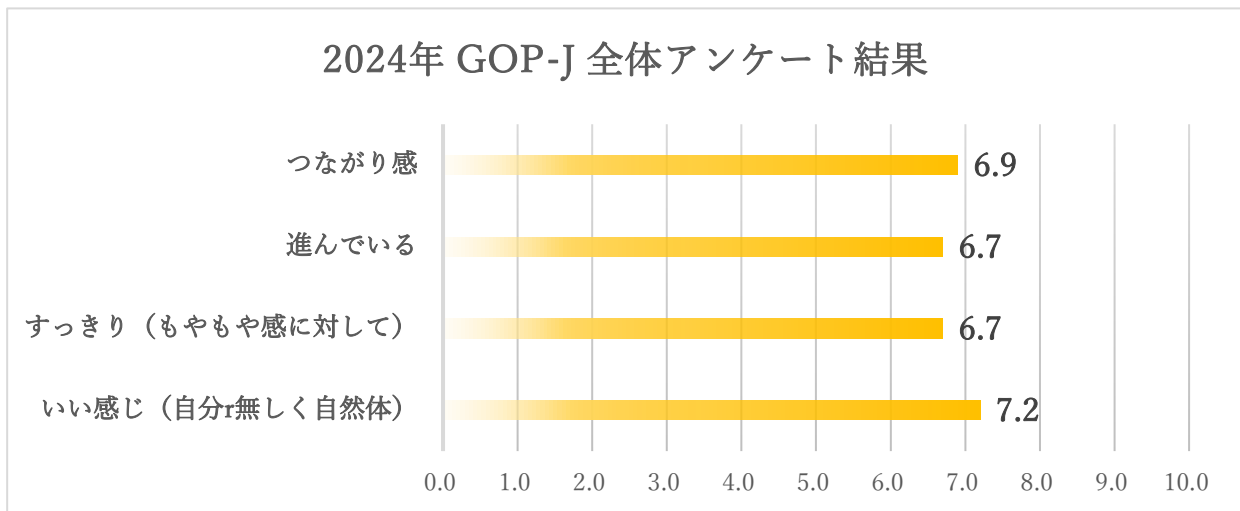
アンケート結果集約

【GOP】 2024 参加対象者数：延べ 85 名



全平均：6.9

【GOP-J】 2024 参加対象者のべ数：127 名



全平均：6.9

※記述式アンケート結果（詳細）は別添資料を参照してください

【ギラヴァンツひまわりプロジェクト】

～ with 勝山公園（TEAM 城下町小倉共同事業体）～

【概要】

本プロジェクトは、北九州市及びギラヴァンツ北九州のシンボルの花であるひまわりの育成を通じて、ギラヴァンツオープンマインドプログラム（ジュニア含む）の参加者や関係者に新たな交流の場を設け、引きこもりがちな人や学校に行きづらい児童生徒が社会に関わる次のステップとなることを期待し、2022年度からスタートしました。

収穫した種は多くの人に配って拡散・循環し、咲き誇るひまわりが北九州の街や人を元気づける象徴となる未来を想うと共に、ギラヴァンツ北九州の躍進、そして平和と寛容あふれる社会の実現に寄与することを目指します。

【運営・管理】

運営はギラヴァンツ北九州と TEAM 城下町小倉共同事業体が共同で運営する。

ひまわりの管理は勝山公園ガーデンスタッフが主に行い、GOP 活動関係者が水やりや、草むしり等に係る。

【活動内容】

1. ひまわりの種の植え付け

〈日 時〉6月1日（土）11:00～12:00

〈場 所〉勝山公園グリーンエコハウス隣の特設花壇

〈参加者〉GOP 参加者1名、すてっぷ：2名、サポートメンバー4名、TEAM 城下町小倉1名、
ギラヴァンツ2名 合計：10名

・勝山公園ガーデンスタッフ御園さんによる種の選別 ・ 昨年の種（約60個）を植え付け



・ 水やり



・ 記念撮影



2. ホームゲーム ひまわりの種の配布イベント

〈日 時〉6月16日(日)

〈場 所〉ミクニワールドスタジアム北九州2Fコンコース (SDGs ブース)

〈参加者〉GOP 参加者1名、すてっぷ：1名、サポートメンバー3名 合計：4名

2023年に咲いたひまわりから採取された種をギラヴァンツのホームゲーム(vs 奈良戦)にて、先着33名のご来場いただきましたお客様に、一人20~30個の種をお持ち帰りいただきました。

・種の配布



・1時間で配布終了



3. 2024年度ひまわり撮影会

〈日 時〉8月24日(土)

〈場 所〉勝山公園グリーンエコハウス隣の特設花壇

〈参加者〉GOP サポートメンバー：6名 勝山公園ガーデンスタッフ：2名 合計：8名

・今年も大きく育ちました！



・巨大なひまわり！



4. ホームゲームひまわりプロジェクト写真展示会

〈日 時〉9月21日（土）ホームゲーム vs FC 岐阜戦 ★GOP 設営ボランティア活動の日

〈場 所〉ミクニワールドスタジアム北九州2F コンコース通路の壁面

〈参加者〉GOP 設営ボランティア参加者 14 名

〈展示内容〉

- ・ 2022 年からスタートしたひまわりプロジェクトの趣旨、歴史、拡がりがわかる写真を展示しました。
- ・ 6月16日のホームゲームにてひまわりの種の配布イベントを開催。その際、お持ち帰りいただいた 33 名の方々のうち 10 名が、自宅の庭や植木鉢等でひまわりを育て、開花したひまわりの写真を送ってくれました。
- ※10 名のうち、2 名の方が種まで採取して送ってくれました。
- ・ GOP-J に参加していただいている北九州市内の教育支援室からもひまわりプロジェクトの種から育ち開花したひまわりの写真を送っていただきました。

- ・ GOP 設営ボランティア参加者の皆さんによる写真の掲示



〈所感〉

3 年目を迎えたひまわりプロジェクトは、今年、新たな試みとして6月16日のホームゲームにて、昨年勝山公園で開花したひまわりの種を先着 33 人に配布しました。そして、9月21日のホームゲームでは、ひまわりプロジェクトの展示会を開催し、その際、種を配布した 33 人中 10 名の方から送られてきたひまわりの開花写真を展示させていただきました。また、今年は、GOP-J に関わる各教育支援室へもひまわりプロジェクトのオリジナルの種（勝山公園のひまわりから採取された種）を配布し、それぞれの花壇で育ったひまわりの開花写真も展示させていただきました。ひまわりプロジェクトは、GOP 及び GOP-J の活動とともに確実にその繋がりを拡げています。

平和と寛容社会の創造のシンボルになりたい、との思いでスタートしたひまわりプロジェクトは、ギラヴァンツ北九州の応援の意味も含め、これからも着実にその繋がりを拡げていきたいと思っています。

TEAM 城下町小倉のガーデン管理の専門家の皆様、特に御園様には、大変お世話になりました。

添付資料

【記述式アンケート調査】

GOP

- ・ サッカー観戦体験 ・ ホームゲームボランティア体験 ・ 運動体験

GOP-J（ジュニア）

- ・ 各教育支援室教職員による GOP-J 活動の効果に関するアンケート調査
～子ども達がどのように変わったか～
- ・ GOP-J 活動の効果に関する資料
～活動及び教職員のインタビュー動画を含む～

【募集案内チラシ】

- ・ GOP 募集案内
- ・ GOP-J 観戦体験&ボランティア活動募集案内

GOP サポートメンバー紹介

GOP 会議に参加しイベントにご協力いただいた方々（敬称略）

- ・ 三谷恵、下川裕司、鶴田かず美、吉村弘子、石橋詩歩（北九州市ひきこもり支援センターすてっぷ）
- ・ 福田良治、樋上成泰、栗山亮太、濱田時栄、宮本浩二、釘宮和也、他（小倉東ロータリークラブ）
- ・ 中川康文、御園和穂（TEAM 城下町小倉）
- ・ 田中美穂、山脇直祐（8K、響都創研）
- ・ 成重敏夫（フリーライター・キタキュースタイル編集長）
- ・ 馬場京子（八幡東区民生委員）
- ・ 植松寿美（精神保健福祉士、北九州市ユースアドバイザー）
- ・ 是永潤一、丹羽絵美（株式会社エイジェック）
- ・ 須川新太郎（西日本青少年教育支援センター）
- ・ 西田千夏（ぽぽんたの会）
- ・ おやすみ処 ami 実行委員会
- ・ 國本知津（NPO 法人抱樸相談支援員）
- ・ 西園良子
- ・ 安田すみれ
- ・ 濱根大雄
- ・ 坂本規久子（NPO 法人 BeWith 代表）
- ・ 下田功、武藤克宏、日高智樹、江頭慶士郎、梶原タ希也、小野綾斗、末綱太舟、他（株式会社ギラヴァンツ北九州）

2024 年度 GOP 活動報告書

| 作成日

2025 年 3 月吉日

| 作成者

株式会社ギラヴァンツ北九州（北九州市小倉北区浅野 3-1-26）

普及事業本部 本部長 下田 功